

# 山口誓子を知る

## — その生涯と俳句 —

米田恵子 著

2022年5月発売

神戸大学は 2022 年に創立 120 周年を迎えます

山口誓子は 2021 年に生誕 120 周年、山口誓子記念館 誓子・波津女俳句俳諧文庫は 2021 年に創立 20 周年を迎えました



### ●本書の内容

#### 第一章 少年時代

- 一 両親と祖父・妹たち
- 二 樺太時代
- 三 俳句との出会い

#### 第二章 学生時代

- 一 京都一中へ転校（ラグビーとの出会い）
- 二 第三高等学校入学
- 三 誓子とスキー
- 四 高浜虚子と俳号の由来
- 五 東京帝国大学入学

#### 第三章 住友時代

- 一 「ホトトギス」の四S
- 二 波津女と結婚
- 三 第一句集『凍港』
- 四 新興俳句運動
- 五 第二句集『黄旗』
- 六 「ホトトギス」「京大俳句」からの離脱
- 七 芦屋での療養再び

#### 第四章 伊勢時代

- 一 四日市市富田に転地療養
- 二 戦争と俳句
- 三 『星戀』刊行
- 四 『天狼』創刊

#### 第五章 苦楽園時代

- 一 台風の影響
- 二 西宮市苦楽園転居
- 三 発展する「天狼」
- 四 旅の日々
- 五 海外旅行
- 六 『天狼』終刊
- 七 誓子とゆかりの人々

#### 第六章 山口誓子の遺したもの

- 一 山口誓子と神戸大学
- 二 俳句以外の活動
- 三 俳句の楽しみ

俳人の山口誓子（本名新比古、明治三四年（一九〇二）〜平成六年（一九九四））は、昭和三年（一九四八）に『天狼』を創刊し、現代俳句の発展に貢献した。没後、全財産が神戸大学に寄贈され、西宮市苦楽園にあった旧宅の一部を復元した山口誓子記念館が、平成二三年（二〇〇一）神戸大学の構内に建てられた。また、蔵書や遺品・手書き原稿などは、誓子・波津女俳句俳諧文庫に収められている。山口誓子について、その人生と折り折りの作品を紹介し、同時に俳句の楽しみを伝えたい。

（本書「はじめに」より抜粋）

四六判・200 ページ 定価 1,980 円(税込)

発行：神戸大学出版会 神戸市灘区六甲台町2-1 神戸大学社会科学系図書館内 TEL078-803-7315 FAX078-803-7320

発売：神戸新聞総合出版センター 神戸市中央区東川崎町1丁目5-7 神戸情報文化ビル9F TEL078-362-7138 FAX078-361-7552